

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成22年10月14日(2010.10.14)

【公表番号】特表2010-502178(P2010-502178A)

【公表日】平成22年1月28日(2010.1.28)

【年通号数】公開・登録公報2010-004

【出願番号】特願2009-526167(P2009-526167)

【国際特許分類】

C 1 2 Q	1/68	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 1 2 M	1/00	(2006.01)
G 0 1 N	33/53	(2006.01)
G 0 1 N	37/00	(2006.01)

【F I】

C 1 2 Q	1/68	A
C 1 2 N	15/00	F
C 1 2 M	1/00	A
G 0 1 N	33/53	D
G 0 1 N	37/00	1 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月30日(2010.8.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ケロイド形成に対する感受性を決定する方法であって、前記方法が、患者の遺伝子発現に対応するサンプルにおける、表1に記載の遺伝子群から選択される少なくとも1つの遺伝子の発現を、コントロールサンプルにおける前記少なくとも1つの遺伝子の発現と比較する工程を含み、コントロールサンプルにおける前記少なくとも1つの遺伝子の発現と比較して、患者の遺伝子発現に対応するサンプルにおける前記少なくとも1つの遺伝子の発現増加が、患者がケロイド形成に感受性を有することを示す、前記ケロイド形成に対する感受性を決定する方法。